

# 研究名：急性発症の小脳失調症状を呈する小児の予後因子を検討するための後ろ向きコホート研究

## 1. 研究の目的

急性発症（7日以内）の小脳失調症状で救急外来を受診した患者さんを対象に、経過の分析を行います。どのような患者さんには発症早期からの精査が必要で、どのような患者さんが急性小脳失調として経過をみる事が出来るのかを調べるために、各患者さんにおける症状の特徴などを調査します。

## 2. 研究の方法

- ① 研究対象：当センターにて2014年4月～2024年5月までに小脳失調症状で救急外来を受診された方
- ② 研究期間：倫理審査委員会承認後～2025年3月
- ③ 研究方法：当院を急性発症の失調症状で受診されている患者さんを抽出します。カルテ記載から後方視的に情報を抽出し、どのような患者さんにおいて、重大な疾患が隠れている可能性が高いのかを統計解析を行って検討します。

## 3. 研究に用いる情報の種類

年齢、性別、初回受診日、最終受診日、初期診断、最終診断、入院の有無、CT所見、髄液所見、MRI所見、脳SPECT所見、治療（ステロイドパルス、血漿交換、免疫グロブリンなどの投与歴）、初発症状、後遺症、受診時の症状（発熱、けいれん、頭痛、嘔気・嘔吐、体幹失調、手指振戦、構音障害、精神症状など）、3日以上改善しない症状の有無、先行感染の有無、他院からの紹介の有無などを抽出します。

**※ 患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報とは調査対象ではなく、個人情報は保守されます。**

## 4. 情報の公表

研究内容は学会発表や学術論文の形で公表する予定です。

## 5. 研究実施機関

国立成育医療研究センター

## 6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としないので、**2024年10月30日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

○照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 救急診療科 相原健志  
住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1  
電話：03-3416-0181（内線：7435）

○研究責任者：

国立成育医療研究センター 救急診療科 相原健志